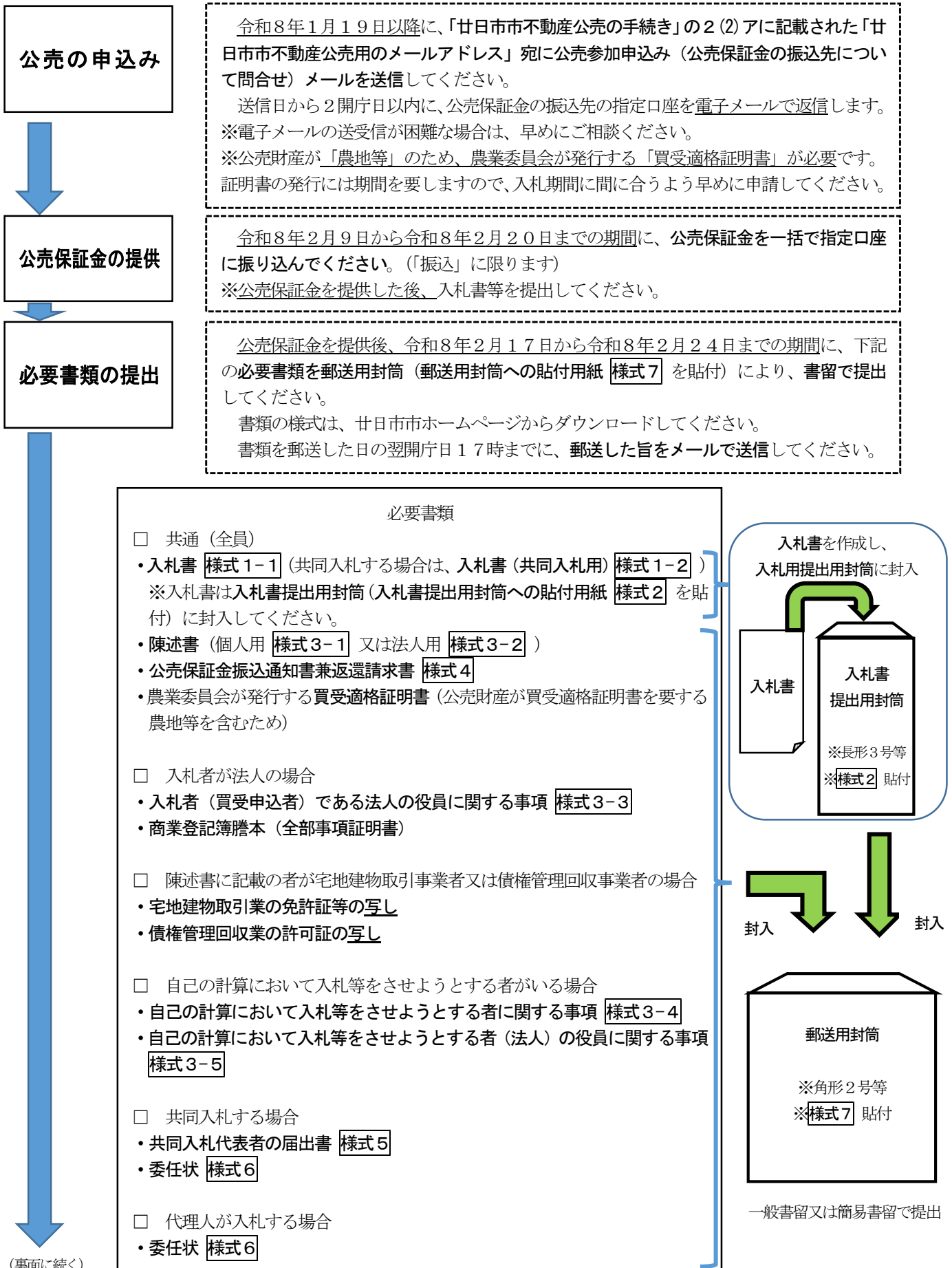


廿日市市不動産公売（期間入札）の流れ

この手続きは、市税等の滞納処分として廿日市市が差押えした不動産を公売するに当たり、入札期間を定め、その期間内に郵送による入札を受け付け、開札期日に開札を行い、最高価申込者を決定の上、売却するものです。





開札



買受代金の納付



権利移転手続

令和8年2月27日午前10時に開札します。

公売担当者以外の市職員が立会いの上、開札します。入札者が開札に立ち会う必要はありません。立ち会いする人は、**本人確認書類**（運転免許証等の顔写真付きのもの）を持参してください。代理人が立ち会う場合は、**本人確認書類**及び**委任状 様式6**が必要です。

最高価申込者と次順位買受申込者には、電子メール及び文書により連絡します。その他の入札者には電子メールで開札結果をお知らせします。

令和8年3月16日に売却決定を行います。売却決定を受けた人は、令和8年3月16日午後2時までに、**買受代金**（買受代金＝落札額－公売保証金額）を一括で指定口座に振り込んでください。（「振込」に限ります）

買受代金の入金確認後に「売却決定通知書」を送付します。

買受人は必要書類（別途案内します。）を添付し、執行機関（廿日市市）へ所有権移転の登記手続きの請求を行ってください。執行機関（廿日市市）は請求に基づき、所有権移転登記の手続きを行います。

※公売財産が「農地等」のため、農業委員会が発行する**許可書若しくは届出受理書**が必要です。

※公売は地方税法が準用する国税徴収法に基づいて行われるものであり、裁判所が民事執行法に基づいて行う不動産競売とは異なります。